

# 消防団たずね歩き



## 灘区初「神戸市消防団協力事業所」と「第15回六甲山防災フェア」

### ■ 灘区初！消防団協力事業所

神戸屈指の観光地である「六甲山地域」は、災害が発生した場合、消防署からの駆け付けに相当の時間を要するため、消防団員の確保が重要です。



今回、同地域の宿泊施設「オテル・ド・摩耶」から、2名の従業員の方が消防団に入団していただくことになり、これを機に6月18日、灘区初の「消防団協力事業所」として認定し、表示証等を交付しました。なお、神戸市全体では平成22年6月現在で21事業所が認定されています。

「消防団協力事業所」は、事業所従業員が2名以上入団している、災害時に事業所の資器材を貸し出しできる、訓練場所を提供できるなど、消防団活動に協力することにより、地域の消防防災体制の充実強化に協力的な事業所のことです。

### ■ 第15回六甲山防災フェア開催

阪神・淡路大震災以降毎年実施されてい

る「六甲山防災フェア」が、6月17日（木）13時～15時に六甲山ホテルトップガーデン駐車場において開催されました。

六甲ふれあいのまちづくり協議会が主催となり、阪神・淡路大震災の教訓を生かした「災害に強いまちづくり」を目指し、初期消火や救出・救護の訓練を通じて宿泊施設などの防火防災の安全を図るために、灘消防署・消防団の指導と灘防火安全協会の後援のもと、多数の参加者で実施されました。



「オテル・ド・摩耶」従業員のお二人は、六甲山小学校の児童たちと一緒に「布バケツリレー」をおこない、「オテル・ド・摩耶」自衛消防隊として「屋内消火栓放水訓練」、消防団員として「可搬式ポンプ放水訓練」に参加するなど、新入団員として華やかなデビュー戦を飾りました。

（灘消防団長 伊藤眞彦）



地域に根付いた消防団を目ざしています！

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局  
神戸市消防団

